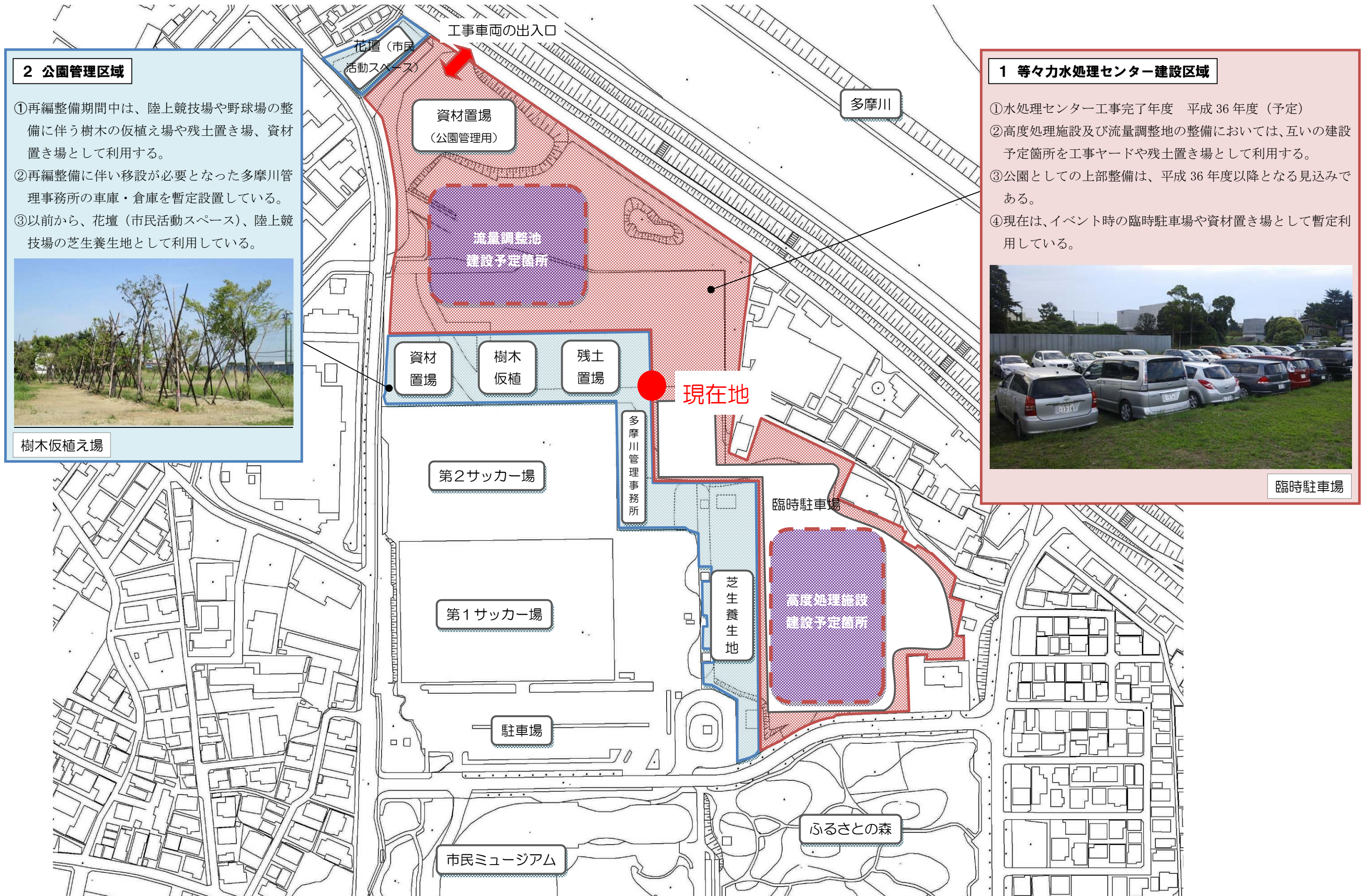


●等々力緑地再編整備計画における『公園として拡大するエリア』（約6.3ha）



**2 公園管理区域**

- ①再編整備期間中は、陸上競技場や野球場の整備に伴う樹木の仮植え場や残土置き場、資材置き場として利用する。
- ②再編整備に伴い移設が必要となった多摩川管理事務所の車庫・倉庫を暫定設置している。
- ③以前から、花壇（市民活動スペース）、陸上競技場の芝生養生地として利用している。



樹木仮植え場

**1 等々力水処理センター建設区域**

- ①水処理センター工事完了年度 平成36年度（予定）
- ②高度処理施設及び流量調整地の整備においては、互いの建設予定箇所を工事ヤードや残土置き場として利用する。
- ③公園としての上部整備は、平成36年度以降となる見込みである。
- ④現在は、イベント時の臨時駐車場や資材置き場として暫定利用している。



臨時駐車場

# 等々力水処理センター高度処理事業

## 参考資料

### 高度処理はなぜ必要なの？

高度経済成長に伴い著しく悪化した海や川の水質は、下水処理場の整備によって大きく改善され、多摩川ではアユが遡上するまできれいな川となりました。しかし、東京湾では、海水の温度が上昇する春から夏にかけてプランクトンが異常繁殖し、海水の色が赤くなる「赤潮」の発生が問題となっています。赤潮の発生は、窒素やリンの増加による水域の富栄養化が要因であり、これら窒素とリンを除去するため等々力水処理センターの高度処理化に取り組んでいます。

### 処理施設の概要



### 東京湾の水質はさらなる改善が必要です

昔

現在

将来

**多摩川の昔と現在**

**水質汚濁の原因**

- 窒素・リンがいったい
- 有機物
- リン
- 窒素

赤潮等の原因 (栄養塩類)

プランクトンの異常発生

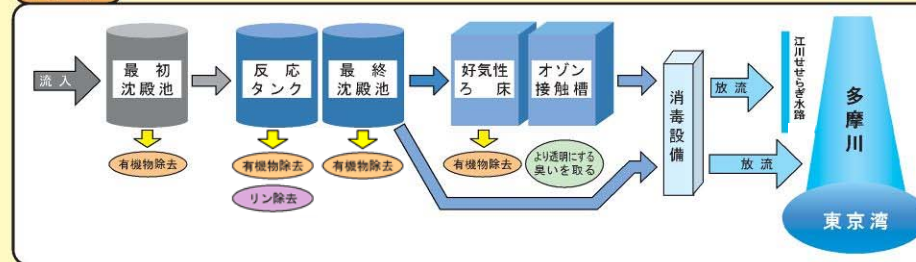
たくさん食べて仲間を増やす

赤潮の発生

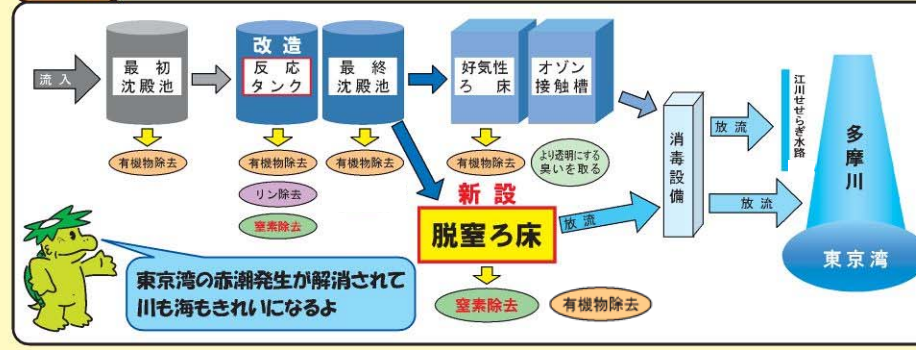
**高度処理水の有効利用**

よりきれいになった処理水は、川や海に放流されるだけでなく、せせらぎ用水や防災用水としても利用されています。また、再整備が進められている等々力緑地において水洗トイレの用水や散水などに利用する計画に取り組んでいます。

### 現在



### 将来



### ★ 高度処理事業の目的

東京湾流域別下水道整備総合計画\*で定められた放流水質の達成

### ★ 目標

- (1) 年次：平成36年度
- (2) 水質項目：COD（化学的酸素要求量）、窒素、リン

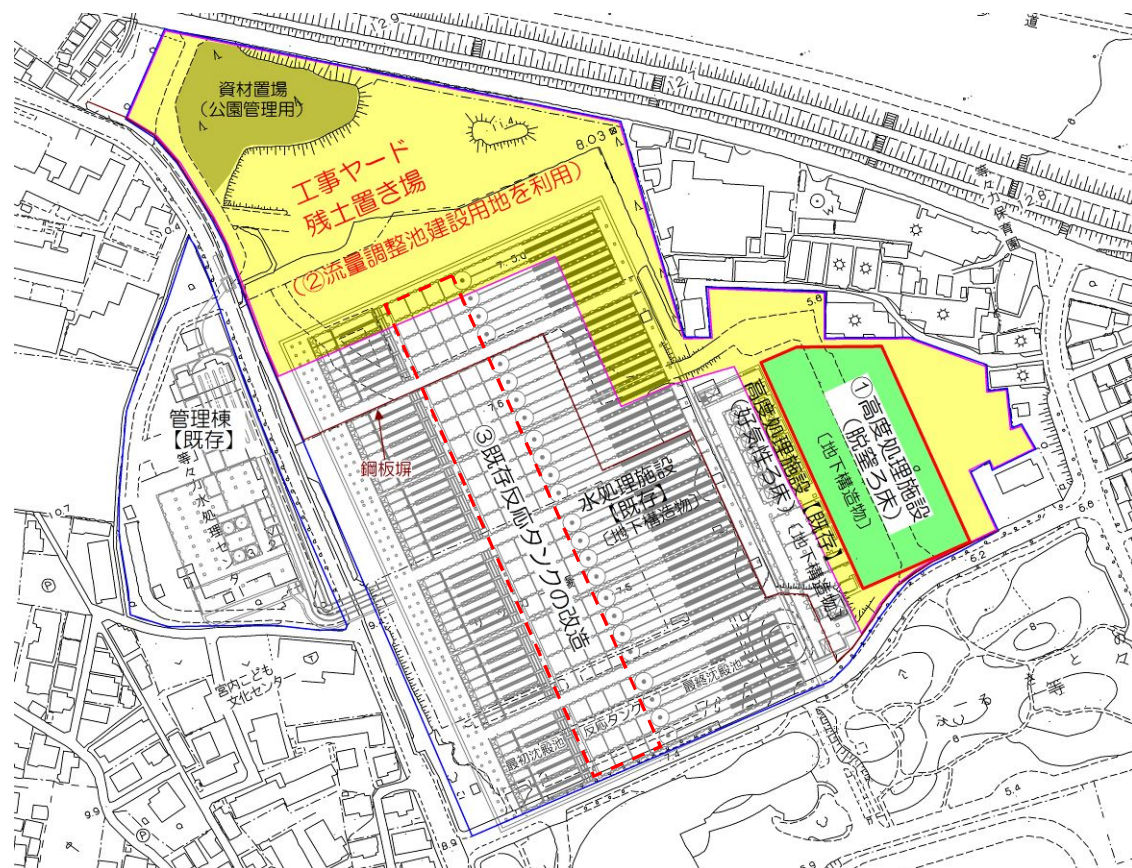
### ★ 整備概要

- ① 高度処理施設（脱窒ろ床）の新設……窒素除去
- ② 流量調整池の新設……水処理センターに流入する下水量の時間変動の平均化
- ③ 既存反応タンクの改造……窒素・リン除去

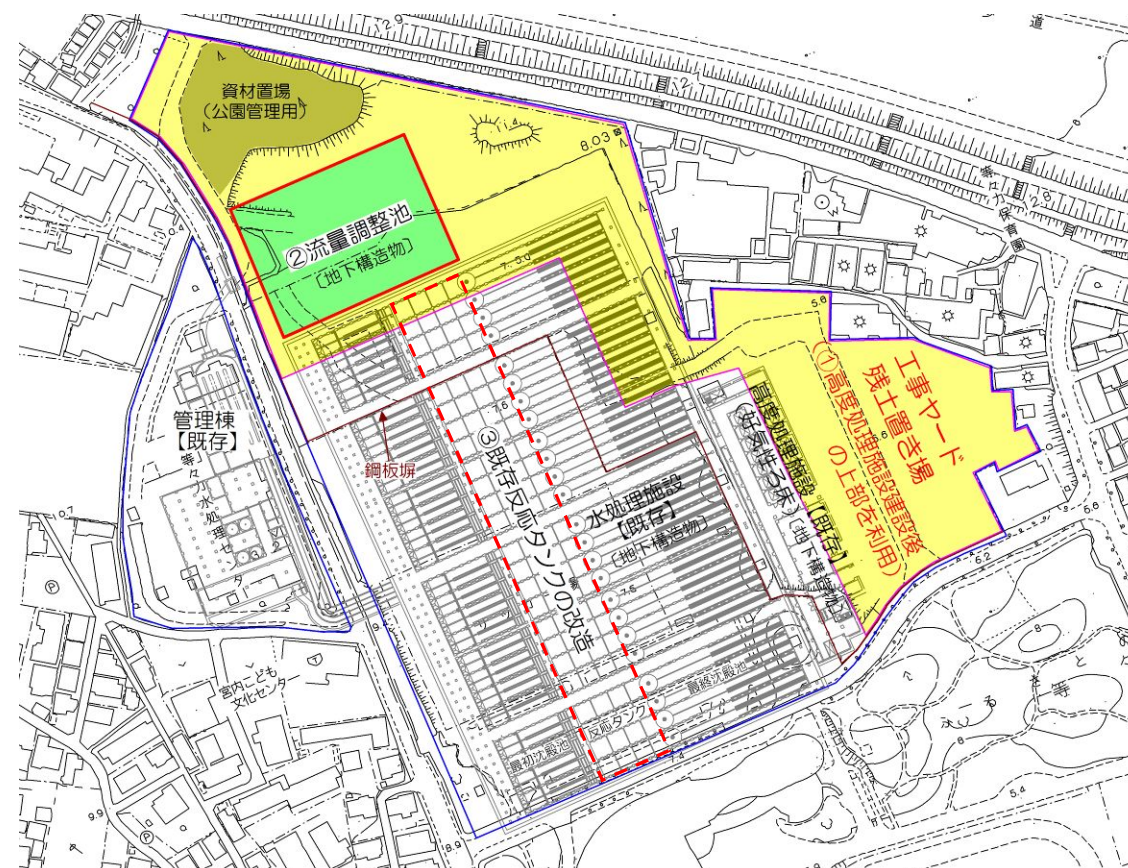
### ※東京湾流域別下水道整備総合計画とは

河川、海域等の公共用水域の水質環境基準（環境基本法第16条）を達成維持するために必要な下水道の整備を最も効果的に実施するため、下水道法第2条の2で規定された東京湾流域に位置する自治体の下水道事業計画の上位計画です。

### 第一段階〔高度処理施設（脱窒ろ過）建設〕



### 第二段階〔流量調整池建設〕



### ～凡例～

- 地上からの工事
- 既存地下施設内の工事
- 建設用地